

平成 24 年以前の入学生のための移行措置にかかる諸事項

1 提供科目の変更(時限開講科目・廃止科目・新規開講科目)について	27~28
2 読み替えについて	
(1) 専門基礎科目読替表	29
(2) 社会経済システム主専攻科目読替表	30
(3) 経営工学主専攻科目読替表	31
(4) 都市計画主専攻専門科目読替表	32

提供科目の変更(時限開講科目・廃止科目・新規開講科目)について

1. 時限開講科目

1.1 専門必修科目(平成 28 年度ころまで開講予定：平成 24 年度以前入学生対象)

- (1) 卒業研究Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ(各 2 単位)→(連続する 2 モジュール単位で開講)
- (2) 特別卒業研究(3 単位)
- (3) ISES, IMSE, IURP

1.2 専門基礎科目

- (1) 経済原論(平成 24 年度以前入学生対象：秋 C 火曜 3,4 限および金曜 3,4 限：平成 25 年度のみ開講)
- (2) 都市構造論(平成 24 年度以前入学生対象：集中開講(春学期)：平成 25,26 年度のみ開講)
- (3) 経営工学情報実習(平成 24 年度以前入学生対象：秋 C 月曜 5,6 限および木曜 5,6 限：平成 25,26 年度のみ開講)

1.3 専門科目(平成 25, 26 年度のみ開講予定)

- (1) 公共システム演習(平成 24 年度以前入学生対象：秋 AB 火曜 1,2 限)
- (2) 経済政策分析(平成 24 年度以前入学生対象：秋 C 火曜 1,2 限および金曜 1,2 限)
- (3) 経営工学基礎演習(平成 24 年度以前入学生対象：春 AB 木曜 5,6 限)
- (4) まちづくりと空間設計の歴史と思想(春 C 月曜 5,6 限および木曜 5,6 限)
- (5) 街並みデザイン演習(集中開講)
- (6) 環境科学とリスクマネジメント(春 AB 火曜 3,4 限)
- (7) 都市と環境の経済学(春 C 月曜 3,4 限および木曜 3,4 限)
- (8) 学際(社会工学における戦略的思考)(秋 AB 金曜 1,2 限)
- (9) 学際(東京の都市学)(春 AB 水曜 3 限および集中)
- (10) 学際(サービスの産業と組織)(春 C 火曜 1,2 限および水曜 1,2 限)

2. 平成 25 年度より廃止された専門科目

- (1) 学際(少子・高齢化社会における社会経済システム)
- (2) 学際(社会基盤と情報・ロジスティクス産業)
- (3) 学際(暮らしのリスクと安心・安全な社会形成)
→ 以上 3 科目は移行措置として、他主専攻の専門科目と読替。なお、学際エリアについては、次ページ 6. を参照してください。
- (4) 公共政策論
- (5) 情報経済学
- (6) 経営管理論
- (7) マーケティング
- (8) 財務会計学
- (9) 応用数理
- (10) 地域と地域間の経済学

3. 名称変更科目

- (1) プロジェクトの評価とファイナンス → 都市・地域・国土の政策評価
- (2) 都市データ分析 → 都市環境評価論
- (3) アメニティ創造のまちづくり実習 → 住環境計画実習
- (4) 都市環境保全計画 → 都市緑地計画
- (5) 交通計画 → 交通運輸政策
- (6) 交通政策論 → 社会基盤と国土
- (7) 都市地域経済学演習 → 地域科学演習
- (8) 空間と交通の経済学 → 都市経済学
- (9) 空間演習Ⅰ → 設計演習Ⅰ
- (10) 空間演習Ⅱ → 設計演習Ⅱ
- (11) 数理計画 → 数理最適化法
- (12) 社会経済システム情報実習 → 社会経済システム情報演習

注) 科目の読替については次ページ以降の読替表を参照のこと

4. 新規開講科目

- (1) 経営学(2 単位)

5. 学際エリア科目の取り扱いについて

平成 24 年度入学以前の学生が学際エリアを認定するための要件についての注意事項を以下に列挙します。なお平成 25 年度以降の学生に対して学際エリアは提供されていませんので、注意してください。

- [1] 学際エリアの演習・実習・実験科目の単位修得は、学際エリア認定要件ではなくなりました(平成 20 年度より)。
- [2] 平成 19 年度以前に修得した学際エリア科目の既修得単位は、平成 20 年度以降の学際エリアの修得単位とみなし単位を認定することができます。
- [3] 平成 25 年度の学際エリア 3 科目廃止(上記 2. 参照)にともない、これら 3 科目の代替として他専攻科目を読み替えることができます。

6. 卒業研究に関して(平成 24 年度以前入学の学生)

平成 21 年度より、卒業研究がⅠ,Ⅱ,Ⅲ(各 2 単位)の 3 つの学期指定のない集中科目(必修)となりました。また平成 25 年度以降は、各科目は連続する 2 モジュールで履修することになりました。履修方法は以下の通りです。

- [1] 4 年次以降で、卒業研究履修要件を満たしているものが履修することができる(早期卒業の場合は、特別卒業研究を履修する)。指導教員が見つかることを条件に始めることもできる。
- [2] Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ のうち 2 つ以上を同一モジュールで履修することはできない。
- [3] 履修順序はⅠ,Ⅱ,Ⅲ の順とする。
- [4] 履修申請はⅠ,Ⅱ,Ⅲ を一度にできる。
- [5] 所属主専攻以外の専攻の教員を指導教員とする場合は、発表会における発表の実施方法について、指導教員の指示に従うこと。

専門基礎科目読替表

		平成25年度以降の開講科目																	備考								
		専門基礎科目														専門必修科目	時限開講										
		必修科目			分野別必修		10単位選択					8単位選択															
		社会工学実習	社会調査実習	情報リテラシー・演習(二単位)	プログラミング実習	社会経済システム情報実習	都市計画情報実習	微積分Ⅰ	微積分Ⅱ	線形代数Ⅰ	線形代数Ⅱ	統計Ⅰ	統計Ⅱ	ミクロ経済学	マクロ経済学	経営工学概論	会計学概論	都市計画原論		都市計画の歴史	社工専門英語(一単位)	経営工学情報実習	経済原論	都市構造論	社工専門英語別講(一単位)		
平成二十四年度以前の科目	専門基礎科目	必修科目	社会工学実習(2)	●																							
			社会調査実習(2)		●																						
			情報リテラシー(1)			●																					
			情報リテラシー演習(1)			●																					
			プログラミング実習(2)				●																				
	10単位選択	20	微積分Ⅰ(2)					●																			
			微積分Ⅱ(2)						●																		
			線形代数Ⅰ(2)							●																	
			線形代数Ⅱ(2)								●																
			統計Ⅰ(2)									●															
10単位選択	2単位選	ISES(2)																	●				●				
		IMSE(2)																		●				●			
		IURP(2)																		●				●			
10単位選択	2単位選	社会経済システム情報実習				●																					
		経営工学情報実習																			●						
		都市計画情報実習					●																				
		経済原論																				●					
		ミクロ経済学											●														
10単位選択	2単位選	マクロ経済学											●														
		経営工学概論													●												
		会計学概論														●											
		数理解析																									
		現代都市環境論																	●								
10単位選択	2単位選	都市空間の歴史																									
		都市構造論																					●				
		都市計画の歴史																					●				
備考																				★	★	★集中	★集中				

注1) 時限開講科目は平成26年度まで開講予定(経済原論は平成25年度まで開講)

注2) ★は平成24年度以前の入学生対象科目

経営工学主専攻専門科目読替表

		平成25年以降開講科目															備考											
		マネジメントエリア					情報技術エリア					数理計画モデル化エリア				共通		時限開講										
		マネジメント実習	経営学	経営組織論	マーケティング工学	ファイナンス	生産・品質管理	国際企業論(1)	保険数理(1)	情報技術実験	計算機科学	経営情報システム	シミュレーション	情報ネットワーク	データ解析	数理工学モデル化実習		数理解析	数理最適化法	応用確率過程	応用確率論	数理統計学	問題発見と解決	経営工学基礎演習	社会学における戦略的思考	東京の都市学	サービスの産業と組織	
必修科目	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ																										連続2モジュール	
選択必修専門科目	経営工学基礎エリア	経営工学基礎演習																					●					
		経営管理論																										廃止
		マーケティング																										廃止
		データ解析													●													
		応用確率論																						●				
	マネジメントエリア	数理統計学																					●					
		経営学	●																									新設(基礎エリアとして認定)
		マネジメント実習		●																								
		経営組織論			●																							
		マーケティング工学				●																						
	情報技術エリア	ファイナンス					●																					
		財務会計学																										廃止
		国際企業論(1)						●																				
		保険数理(1)							●																			
		情報技術実験								●																		
数理計画モデル化エリア	計算機科学								●																			
	経営情報システム									●																		
	シミュレーション										●																	
	情報ネットワーク											●																
	数理工学モデル化実習													●													廃止	
共通	応用数理																											
	数理計画																											
	応用確率過程																											
	生産・品質管理						●																					
	都市解析																										都市の専門科目として開講	
学際エリア	問題発見と解決																					●						
	社会学における戦略的思考																							●				
	東京の都市学																								●			
	サービスの産業と組織																									●		
	少子・高齢化																									●	不足分は他分野の専門科目により読み替え	
社会基盤																												
暮らしのリスク																												
備考		新設					集中	集中														★						

注1)時限開講科目は平成26年度まで開講予定

注2)★は平成24年度以前の入学生対象科目

